

学習指導要領		都立足立西高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取れない単語や分からない語句があっても、絵や図・前後関係を基に、内容を推測しながら聞き続けることができる。 ・単語の発音の特徴や、文章のリズムやイントネーションに注意して聞き取ることができる。 ・英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。 ・会話文における基本的な定型表現（挨拶、相手を誘う表現、買い物、電話などで用いる表現）を聞いて理解することができる。 ・相づちを打ったり、聞き直したりするなどして、相手の話に関心を持って最後まで聞き続けることができる。
読むこと	イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を読み取るために必要な新出語句や、新出文法事項を理解できる。 ・教科書のコラムを利用して、スキミングなどの英語の長文を読む際に必要な技術を理解し、それらを使い文章が読める。またや接尾辞や接頭辞の原理を知り、未知の単語があってもそれらの知識を基に読み進めていくことができる。 ・教科書の文章を発音やイントネーション、強勢に注意して音読できる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣などの文化的背景を理解できる。言語やその運用についての知識や、背景にある文化などを理解することができる。

学習指導要領		都立足立西高校 学カスタンダード
話すこと	ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会話文における基本的な定型表現や日常生活での身近な場面における会話表現（挨拶、相手を誘う表現、買い物、電話などで用いる表現）を理解し、それらを使って自分の気持ちを伝えることができる。 ・ ジェスチャーやアイコンタクトを交えながら、既習の単語や文法項目を使い、相手と積極的にコミュニケーションをとることができる。 ・ 教科書の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、単語や語句を用いて答えることができる。完全に文章にして答えることができなくても、単語をつないだり、該当部分を見つけて線を引くなどして答えを導くことができる。 ・ 教科書の文章を読んで、ペアやグループで自分なりの意見や感想を日本語や英語で交換することができる。 ・ 単語の発音のリズムやイントネーションに注意して、十分な大きさで話すことができる。また、中学既習事項やコミュニケーション英語Ⅰで扱った文法内容と合わせて、新出文法を正しく理解し、相手に情報や考えを適切に伝えることができる。
書くこと	エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学既習文法やコミュニケーション英語Ⅰで扱った以下の文法項目を復習し、それらを使って並び替え・訳・穴埋め問題や書き換えの問題を解くことができる。 ・ 教科書に出てきた新出単語や熟語を正しく綴ることができる。 (各 Lesson 終了後に新出単語の小テストを行う) ・ 教科書の内容について、ワークシートを用いて、既習の語句や文法事項を活用しながら本文の要約文を完成することができる。 ・ うまく表現できないことがあっても、平易な語句や表現を用いて書くことができる。